

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験問題（前期）

地域行政学科・経済学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)

【選択科目：現代社会】

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 入学志願票及び受験票に記載された科目を解答すること。
3. 入学志願票及び受験票に記載された以外の選択科目を解答した場合は、得点とみなさない。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答した解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

2019(平成31)年度 沖縄国際大学入学試験問題(前期)

地域行政学科・経済学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉) 【現代社会】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界遺産とは A 年に批准された世界遺産条約に基づき、国連の機関である B が、「人類にとって顕著で普遍的な価値」を有するものとして指定する文化遺産および自然遺産のことである。日本で最初に文化遺産に登録されたのは、1993年の「法隆寺地域の仏教建造物」および「 C 」の2件である。2018年には新たに「 D 」が指定されたが、これが正式に登録されると国内では18件目となる。また最近の例には、当初は自然遺産への登録が目指されていたが、途中で「信仰の対象と芸術の源泉」としての文化的価値への評価を求める方針に切り替え、結果、2013年に文化遺産として登録されるに至った「 E 」のような事例もある。

問1 次の文章を読み、空欄 A ～ E に入る言葉として最も適切なものを次の語群からそれぞれ選べなさい。(各1点)

【語群】

ア. 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	イ. UNICEF	ウ. 厳島神社
エ. 富岡製糸場と絹産業遺産群	オ. 御嶽山	カ. 熊本城
ク. 1972	ケ. UNESCO	コ. 日光東照宮
シ. 姫路城	ス. 富士山	セ. 1989
		ソ. WHO

問2 2018年時点で登録されている日本国内の世界自然遺産として適切なものを、次の語群から3つ選べなさい。(各1点)

【語群】

ア. 熊野古道	イ. 小笠原諸島	ウ. 奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島
エ. 鳥取砂丘	オ. 白神山地	カ. 九十九里浜
ク. 屋久島		キ. 阿蘇山

問3 自民族の文化的・政治的・経済的優位性を主張し、他の民族や文化を劣ったものと見なす考え方を何と言うか。解答欄に書きなさい。(2点)

問4 文化遺産および自然遺産に対し、その両者にまたがって登録基準を満たす物件を指定するための世界遺産の第三のカテゴリーを何と言うか。解答欄に書きなさい。(2点)

Ⅱ. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

地球温暖化を中心とする環境問題への対応が、国際的に議論されるようになったのは1980年代のことである。温暖化は豪雨や干ばつといった をもたらし、海水面の上昇や地表の砂漠化を引き起こすなど、人間の生活環境にも深刻な影響をあたえる。このため温暖化の原因とされる の排出量を減らすための世界的取り組みが必要とされたのである。その具体的成果の1つとして、1997年12月に開催された地球温暖化防止京都会議、通称 で採択された(a)京都議定書をあげることができる。

これらの国際的な動きをうけて、日本でも1990年代以降、省エネルギー化と再生可能エネルギーの開発がすすめられてきた。省エネルギー化とは、(b)よりエネルギー消費量の低い家電製品や自動車などを普及させる一方、(c)日常生活でもこまめな消灯やエアコンの設定温度の見直しなどを心がけていくことで、環境に与える負荷を社会全体で少なくしていこうとする活動である。また再生可能エネルギーの開発とは、石油・石炭のように有限な を燃焼させる火力発電などとは異なり、太陽光や風力、水力、 といった持続的に利用可能な自然のエネルギーを利用するための技術開発を指している。

問1 空欄 ～ に入る言葉として適切なものを、語群からそれぞれ選びなさい。(各1点)

【語群】

ア. 放射性物質 イ. 化石燃料 ウ. COP10 エ. 風評被害 オ. 地熱
カ. 温室効果ガス キ. 地球サミット ク. PM2.5 ケ. コジェネレーション
コ. 異常気象 サ. フロンガス シ. COP3 ス. レアメタル セ. アジェンダ21

問2 下線部(a)の京都議定書では、温室効果ガス排出量削減を実現するため、同時に「京都メカニズム」という経済的なしくみが作成された。これに含まれるものとして適切な語句を、以下の語群より二つ選びなさい。(各1点)

【語群】

ア. 共同実施 イ. レッドリスト ウ. クリーン開発メカニズム
エ. エコポイント制度 オ. スマートグリッド

問3 下線部(b)に関連し、水素と酸素の化学反応によって発電し、高い発電効率と低い環境負荷というクリーンな性質を持つことから、将来的に電気自動車などへの活用が期待されている技術を何と言うか。解答欄に書きなさい。(2点)

問4 下線部(c)に関連し、都心部などへの通勤・通学の際に、自宅から駅・バス停までは自家用車で行って駐車場にとめ、そこから都心部へは公共交通機関を利用することで環境負荷を少なくする工夫がある。これを何と言うか。解答欄に書きなさい。(2点)

問5 石油などの化石燃料の使用を抑制して、特に二酸化炭素の排出量を減らしていくことをモデルとした社会を何と言うか。解答欄に書きなさい。(2点)

Ⅲ. 以下の問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(5)に当てはまる語句を語群から選び、記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

- (1) 構成員の役割・権限や上下関係が明文化され、極限にまで合理化された組織体
- (2) 自らの信念や良心に従って判断し、主体的に行動する近代市民社会の個人の生き方
- (3) 多くの情報と生産物によって均質化、画一化され、判断力を失った人々で構成される集合体
- (4) 強者に対し無批判に服従しつつ、弱者に対し尊大な態度や攻撃的な姿勢となる現代人の傾向
- (5) 文化や価値観の固有性や多様性を尊重し、相互に認め合いながら共存していく考え方

【語群】

ア. 権威主義的パーソナリティ	イ. 官僚制	ウ. ステレオタイプ
エ. 他人指向型	オ. マルチカルチュラリズム	カ. 寡頭制
キ. セクショナリズム	ク. 内部指向型	ケ. オリエンタリズム
	コ. 大衆社会	

問2 自分の生き方や判断を権威的な人物や組織に委ねてしまう現代人について、ドイツの社会学者 E. フロムがナチズムの分析を通じて著した著書名を何というか。解答欄に書きなさい。(2点)

問3 次の(1)～(5)に当てはまる語句を語群から選び、記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

- (1) 大脳の一部の機能は停止しているが、脳幹の部分は働いているため、自発性呼吸がある状態
- (2) 臓器移植において臓器提供を受ける患者のこと
- (3) 山中伸弥教授がノーベル賞を受賞した研究で、様々な細胞に分化できる多能性をもつ細胞
- (4) 夫の精子と妻の卵子を人工授精し、妻以外の女性に移植して妊娠、出産する母親役のこと

(5) 人間の生命は絶対の価値をもつ最優先のものとして、延命治療などを重視する考え方

【語群】

ア. レシピエント イ. 植物状態 ウ. ホストマザー エ. 脳死 オ. ドナー
カ. iPS 細胞 キ. ES 細胞 ク. サロゲートマザー ケ. SOL コ. QOL

問4 4つの塩基の組み合わせや配列の順序によって遺伝的要素が決まる遺伝子の本体のことを何というか。解答欄に書きなさい。(2点)

問5 高齢者や障がい者なども、健常者と同様の生活を行おうという現代の福祉の根本的な思想を何というか。解答欄に書きなさい。(2点)

問6 一人の女性が生涯に産む子どもの数の平均値を何というか。解答欄に書きなさい。(2点)

問7 問6について、厚生労働省の2016年人口動態統計において、東京都と沖縄県のそれぞれの平均値を語群から選び、(ア)～(ク)の記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

【語群】

ア. 2.04 イ. 1.95 ウ. 1.73 エ. 1.52 オ. 1.24
カ. 1.01 キ. 0.95

問8 次の(1)～(3)に当てはまる語句を語群から選び、記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

- (1) 心理学者 E. エリクソンが指摘した、青年期に確立すべき発達課題
- (2) 子どもと大人の時期にはさまれた青年期において、どちらにも属さない境界にいる存在のこと
- (3) 「防衛機制」について研究したオーストリアの精神医学者

【語群】

ア. S. フロイト イ. A. アドラー ウ. アイデンティティ
エ. 自我 オ. モラトリアム カ. マージナルマン

問9 問8(3)について、防衛機制の一種で、欲求不満の原因を、他人や社会のせいにして責任転嫁することを何というか。解答欄に書きなさい。(2点)

Ⅳ. 次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

各国は自国より安い商品や自国で生産されていない商品、必要な商品などを他国から（ ① ）し、反対に自国は他国へ商品を（ ② ）している。貿易についてドイツの経済学者（ ③ ）は、発展途上国が先進国のように経済発展をするためには(a)保護貿易が必要であると主張し、イギリスの経済学者（ ④ ）は貿易を行うことで各国が互いに利益を得られることを、(b)表1などを用いて A 説として理論化した。

表1

	A 国	B 国
農産品1単位の生産に必要な労働量	50 人	40 人
工業品1単位の生産に必要な労働量	100 人	10 人

貿易を行う上で自国通貨と外国通貨を交換する必要がある。この交換比率のことを B という。その交換を行う市場は主要国では需要と供給の関係で変動する C 制となっている。そのきっかけを作ったのが1971年に(c)アメリカのドルと金の交換を停止したことである。戦後の日本円とドルの交換比率は1947年の1ドル（ ⑤ ）円から(d)円高が進み、2018年7月現在では1ドル110円台で推移している。こうした変化は日本や企業に大きな影響を与えた。

表2

項目	2011 年（単位：100 万円）
(Ⅰ) 経常収支（a + b + c）	104,013
a 貿易・サービス収支	-31,101
貿易収支	-3,302
(②)	629,653
(①)	632,955
サービス収支	-27,799
b 第一次所得収支	146,210
c 第二次所得収支	-11,096
(Ⅱ) 資本移転等収支	282
(Ⅲ) 金融収支	126,294
直接投資	93,101
証券投資	-135,245
金融派生商品	-13,470
その他投資	44,010
外貨準備	137,897
誤差脱漏	21,998

出典：財務省より

貿易や海外投資などを1年間にまとめたものを D という。(e)表2の2011年の日本の統計によると、震災の影響によりエネルギー資源の(①)が増えた一方で、震災による生産設備の被害や生産の中断、企業の海外移転、国際競争力の低下などが原因で(②)が不振となり、貿易収支は(⑥)となっている。

自由貿易が活発になることで、国家の枠を越え世界的な規模で経済活動がおこなわれる E が進んだ。こうした自由貿易を推進するため、市場原理にもとづく自由貿易の拡大と安定を目的として1995年には(⑦)が発足したが、さらなる貿易や投資の自由化を進めるために、二国間での関税やサービス・貿易の障壁を取り除く(⑧)や、それに加えて投資規制の撤廃や知的財産権保護などを約束する(⑨)が結ばれるようになった。日本が参加した(⑨)には、2016年に署名された12か国で貿易や人の交流を促進する協定である(⑩)がある。しかし、2017年にアメリカのトランプ大統領が就任初日に離脱表明を行い、その後残り11か国で再協議が行われた。

【語群】

ア. 輸出	イ. 歳出	ウ. 輸入	エ. 歳入	オ. 赤字	カ. 黒字
キ. 300	ク. 308	ケ. 360	コ. アダム＝スミス	サ. リスト	
シ. リカード	ス. ケインズ	セ. GATT	ソ. WTO	タ. GNP	チ. EPA
ツ. TPP	テ. FTA	ト. FAO			

問1 空欄①～⑩について最も適当な語句を【語群】の中から選び記号で答えなさい。(各1点)

問2 空欄 A ～ E について最も適当な言葉を記入しなさい。(各2点)

問3 傍線部(a)保護貿易を行うための方法として、あてはまらないものを次のア～エの中から一つ選びなさい。(1点)

- ア. 水平的分業を促進させる。
- イ. 数量制限を行う。
- ウ. 関税をかける。
- エ. 非関税障壁を設ける。

問4 傍線部(b)において表1を用いた説明を行ったものとして、ア～エのうち最も適当なものを一つ選びなさい。(1点)

- ア. A国はB国よりいずれの商品も多く労働者が必要なので、B国からすべての商品を購入すべきである。
- イ. A国の労働者は生産にあまり労働力を必要としないB国に移動して生産を行うべきである。
- ウ. A国は農産品、B国は工業品の生産に特化すべきである。
- エ. 特化することで2か国の合計の生産量において工業品は1.5単位、農産品は合計1.25単位となり、交易で交換することで双方に利益がもたらされる。

問5 傍線部(c)の出来事を次のア～エの中から一つ選びなさい。(1点)

- ア. プラザ合意
- イ. ブレトン・ウッズ協定
- ウ. スミソニアン協定
- エ. ニクソン・ショック

問6 傍線部(d)において、日本国内で発生する円高のメリット・デメリットとしてあてはまらないものを次のア～エの中から一つ選びなさい。(1点)

- ア. 外国通貨で表された商品が割高になるため、海外向けの製品を作る国内企業は利益を減らしたり、海外での販売が不振となる。
- イ. 日本国内のサービスや商品価格が割安になるため外国人観光客が増加する。
- ウ. 生産拠点を海外へ移す企業が現れ産業の空洞化が発生する。
- エ. 海外からの原料や商品が安く買える。

問7 傍線部(e)において、表2の項目の説明・解説として最も適当なものを一つ選びなさい。
(1点)

- ア. 海外投資を行うことで得られる利子や配当が多いと第一次所得収支の黒字の要因となる。
- イ. 資本移転等収支には国際機関への拠出金や消費財にかかわる無償援助、労働者送金が含まれている。
- ウ. 外貨準備とは公的介入や対外支払いに備えるために政府や財務省が用意している対外資産である。
- エ. 海外から日本へ直接投資が行われると、国内に資金が流入するので金融収支は黒字の要因となる。

V. 次の文の空欄に最も当てはまる語句を、ア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

問1 公害対策基本法は、国が対策を講ずべき「公害」について、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染・騒音・振動・地盤沈下・悪臭の7種類を規定し、これらが原因となって人の健康または生活環境への被害が生ずることをいうと定義した。これを、() という。(1点)

ア. 代表七公害 イ. 重要七公害 ウ. 典型七公害 エ. 重大七公害

問2 公害対策と自然保護の分野を統合する観点から、公害対策基本法と自然環境保全法の一部を取り入れ、また、都市型・生活型公害や地球環境問題などに対応した基本理念や環境政策の基本方針等を明らかにするために、1993〔平成5〕年に制定された法律を() という。(1点)

ア. 環境政策法 イ. 環境基本法 ウ. 環境保護法 エ. 環境問題対策法

問3 「よい環境を享受し、かつこれを支配する権利」や、「人間が健康な生活を維持し、快適な生活を営む権利」として位置づけられ、憲法の幸福追求権(第13条)や生存権(第25条)などを根拠として主張される新しい人権を、() という。(1点)

ア. 享受権 イ. 支配権 ウ. 生活権 エ. 環境権

問4 公害・環境問題に対する国民の関心の向上を反映し、公害防止や環境保全に関する行政活動を総合的・統一的に実施するために、1971〔昭和46〕年に設置された国の組織を、() という。(1点)

ア. 公害庁 イ. 環境庁 ウ. 公害省 エ. 環境省

問5 利根川支流の渡良瀬川上流で発生し、日本の「公害の原点」とも言われる。この事件のことを、() 事件という。当時、衆議院議員であった田中正造をはじめとして、被害を受けた農民による激しい反対運動が発生した。(1点)

ア. 足尾銅山鉍毒 イ. 別子銅山煙害 ウ. 日立煙害 エ. イタイイタイ病

Ⅵ. 次の著書の著者名を答えなさい。

問1 『社会契約論』（2点）

問2 『法の精神』（2点）

問3 『リヴァイアサン』（2点）

問4 『市民政府二論』（2点）

Ⅶ. 次の二つの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

文章1

日本国憲法には、大日本帝国憲法とは異なり、「(①)」に関する章（第92条～第95条）が設けられている。そのなかでも第92条では、「(②)の組織及び運営に関する事項は、(③)に基いて、法律でこれを定める。」とされているが、(③)とは、(④)と(⑤)の要素からなる。(④)とは、(①)が国から独立した団体にゆだねられ、団体の意思と責任のもとでなされることをいい、(⑤)とは、(①)がその地域に暮らす住民の意思に基づいて行われることをいう。

また、われわれの住む地域には、学校・図書館・上下水道・公園など、多くの公共施設があり、これらの施設をつくり運営しているのが、都道府県や市町村という(②)である。そして、(①)の制度とその運営については、(①)法によって定められている。

このように、(①)を通じて、住民が身近な政治に参加する経験を得て、民主的な政治を運営していく力や方法などを身につけることができる。そのため、イギリスの政治家・政治学者であるブライスによると、「(①)は民主主義の【 A 】である」とされる。

文章2

(②) には、議決機関としての議会が設置され、執行機関としての (⑥) が住民による直接選挙で選出される。また、(②) は、財産の管理、事務の処理、行政の執行について権限を有するが、それらに加えて、憲法第94条は、そのために必要な (⑦) を「法律の範囲内」で設定することができることを定める。

また、これまでの (②) の行う事務については、国からの委任事務が多く、なかでも、(⑧) は、ひろく国の指揮・監督のもとにおかれてきた。そこで、1999年に地方分権一括法が成立し、(⑧) は廃止され、(②) の事務は、その本来の事務である自治事務と、国などの関与が認められるものとして法律で定められる (⑨) の2種類となった。

そして、(②) は、その運営に必要な財源の3～4割を地方税などの自主財源によりまかなっているため、かつては「三割自治」とも「四割自治」ともいわれた。その不足分については、(⑩) や国庫支出金など国からの援助に大幅に依存してきており、今後は国の権限だけではなく、それにみあう財源を、地方に移すことが求められる。

問1 空欄 (①) ～ (⑩) にあてはまる最も適当な語句を【語群】の中から一つ選び、記号で答えなさい。(各1点)

【語群】

- | | | | |
|------------|---------------------|-----------|-----------|
| ア. 団体自治 | イ. 内閣 | ウ. 関与受忍事務 | エ. 長 |
| オ. 集団自治 | カ. 法定受託事務 | キ. 機関委任事務 | ク. 地方自治 |
| ケ. 国政 | コ. 条約 | サ. 地域政党 | シ. 地方公共団体 |
| ス. 義援金 | セ. 地方交付税 (地方交付税交付金) | ソ. 条例 | |
| タ. 地方自治の本旨 | チ. 地方自治の本気 | ツ. 国民自治 | テ. 住民自治 |
| ト. 指揮監督事務 | | | |

問2 空欄【 A 】について最も適当な語句を記入しなさい。(2点)